

DAITO CHEMIX

平成30年3月期

第2四半期決算説明資料

(平成29年4月～9月)

ダイトケミックス株式会社

平成29年10月25日

将来見通しに関する記述について のご注意

DAITO-KISCO Corporation

Fukui Plant

Tokyo Office

Shizuoka Plant

Head Office

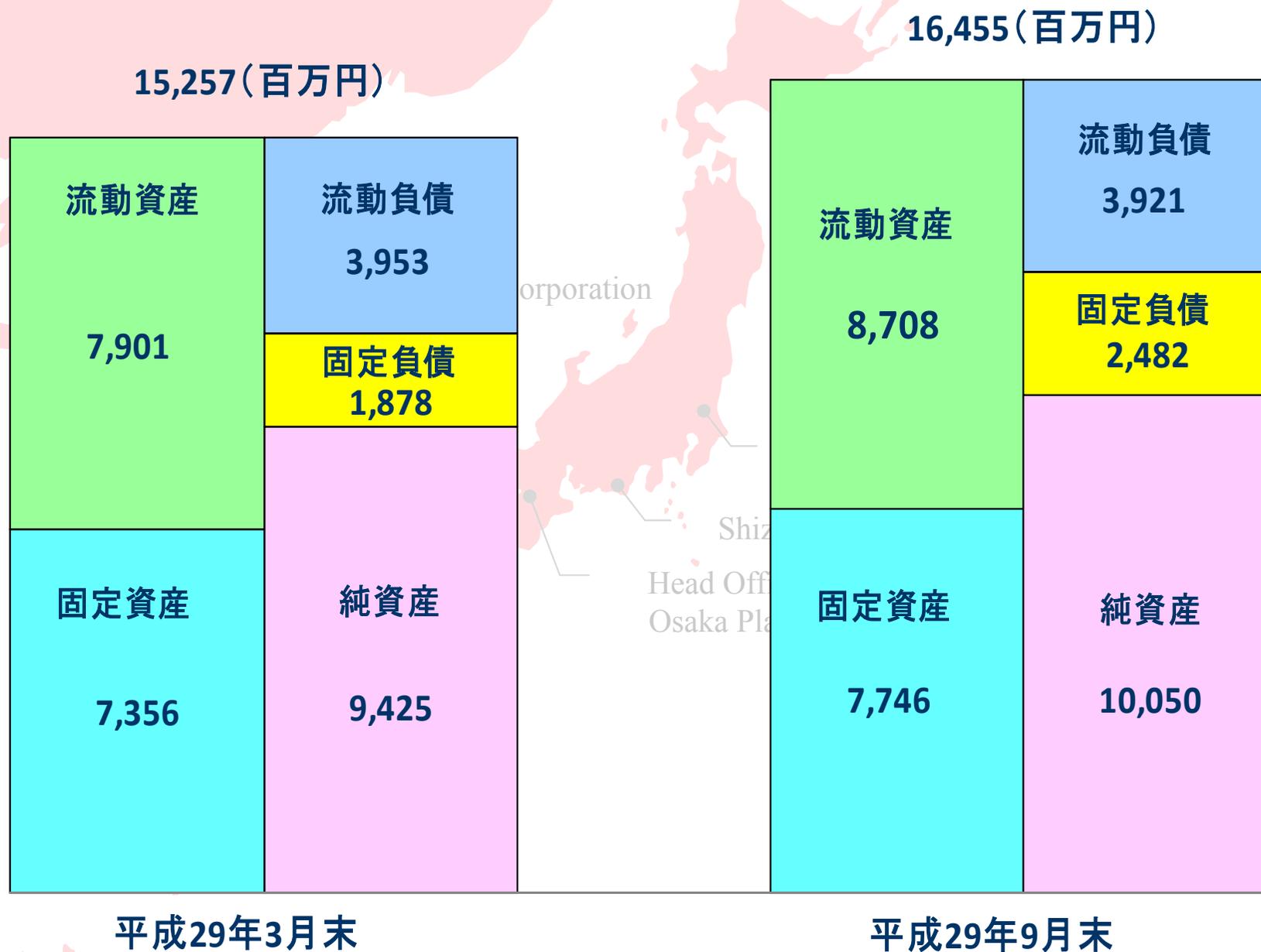
予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

第2四半期(上期) 連結業績概要

(百万円、%)

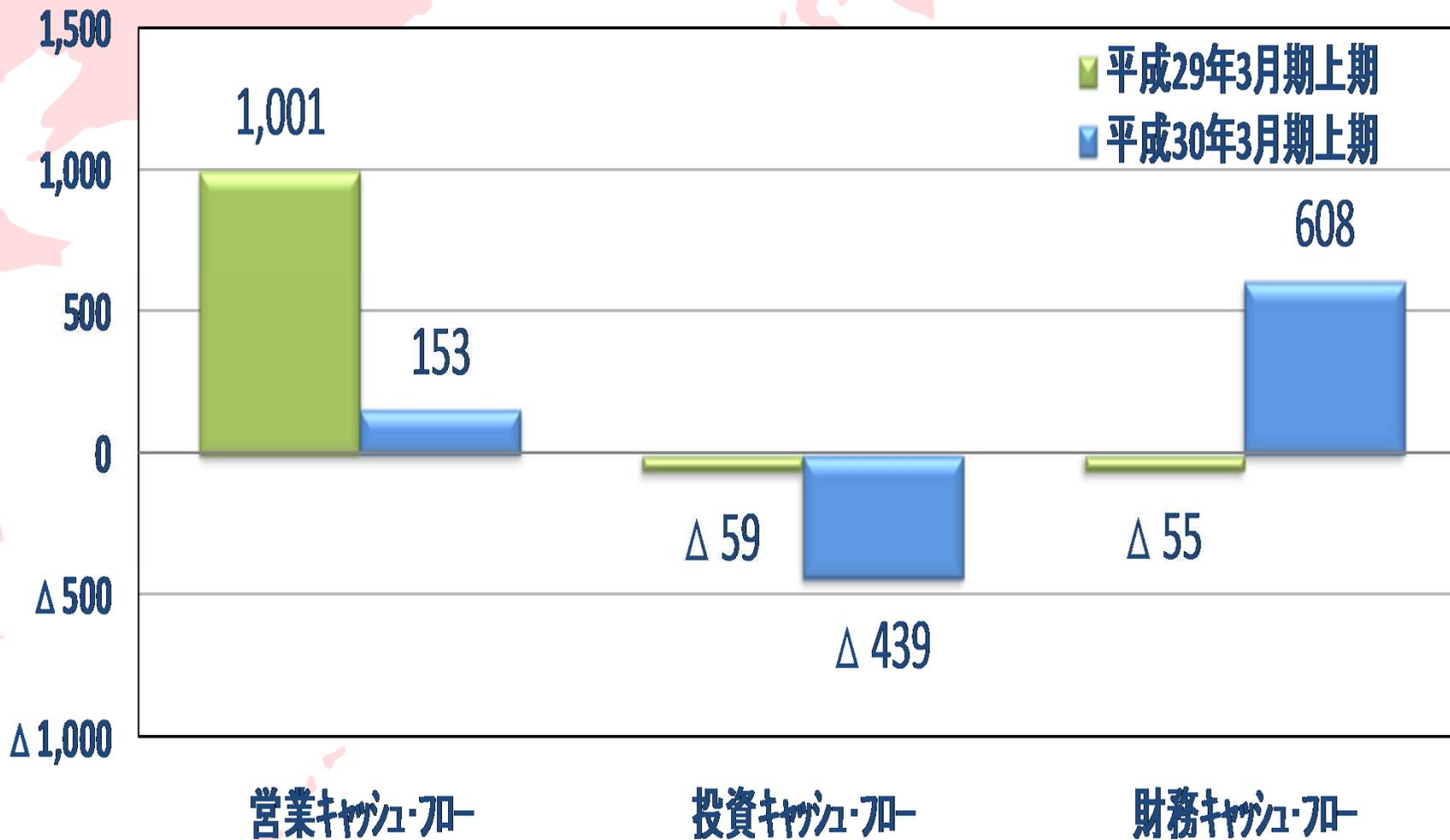
		29年3月期	30年3月期	前年同期比	
		上期実績	上期実績	増 減	伸び率
売上高	化成品事業	5,240	5,440	200	3.8
	感光性材料及び印刷材料	3,800	3,875	75	2.0
	写真材料及び記録材料	800	1,277	476	59.5
	医薬中間体	520	177	△ 343	△ 65.9
	その他化成品	118	110	△ 8	△ 7.1
	環境関連事業	712	701	△ 11	△ 1.6
	合 計	5,952	6,142	189	3.2
	売上総利益	1,057	1,011	△ 46	△ 4.4
営業利益	化成品事業	479	418	△ 60	△ 12.6
	環境関連事業	135	117	△ 18	△ 13.4
	消去又は全社	5	5	0	7.1
	合 計	620	542	△ 78	△ 12.6
	経常利益	559	545	△ 14	△ 2.5
	税金等調整前当期純利益	559	561	2	0.4
	親会社株主に帰属する当期純利益	483	487	3	0.8
	1株当たり配当金(円)	0	5	5	-

財政状態



キャッシュ・フローの状況

(百万円)



平成30年3月期業績予想

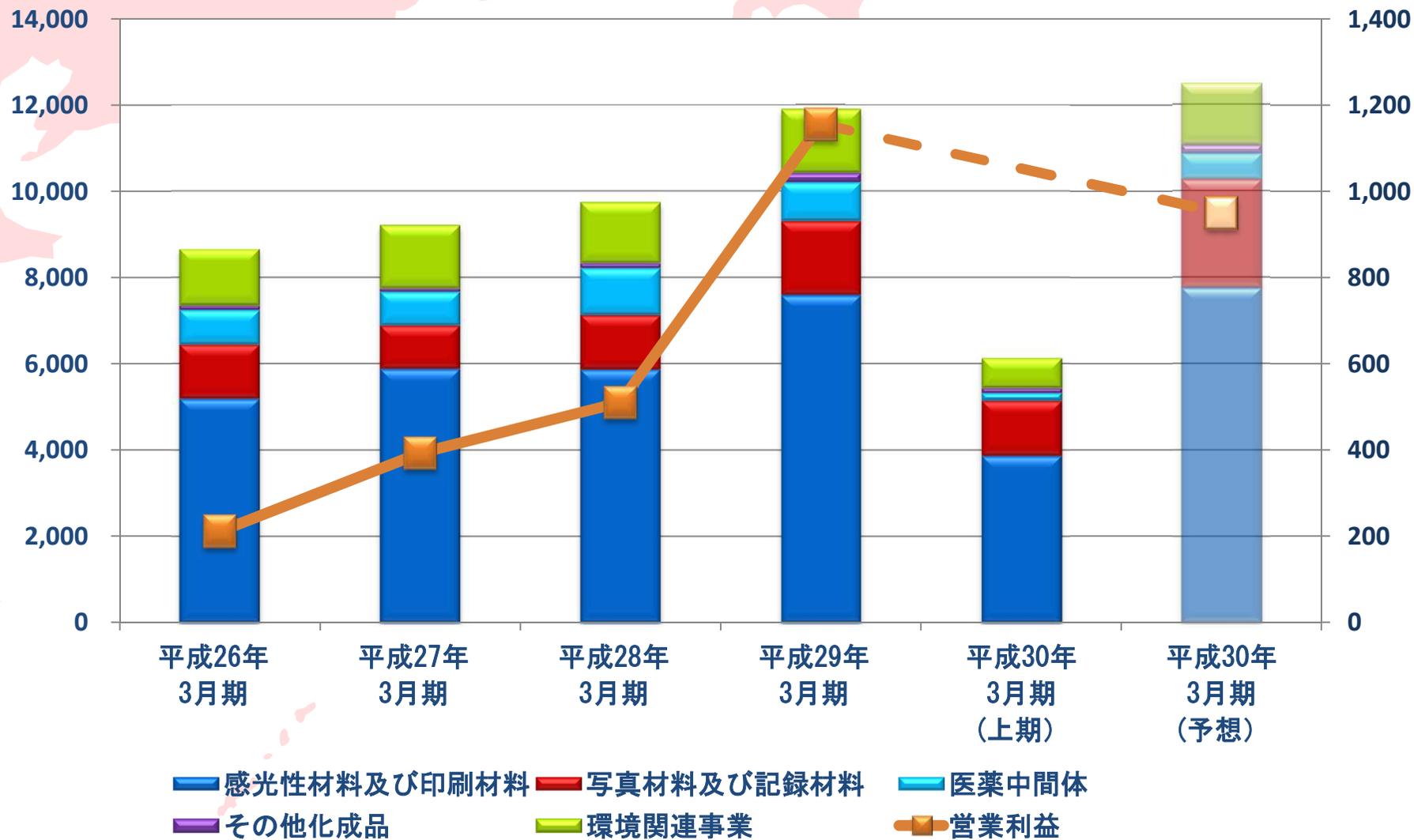
(百万円、%)

		平成29年3月期			平成30年3月期		
		上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	通期予想	伸び率
売上高	化成品事業	5,240	5,186	10,426	5,440	11,079	6.3
	感光性材料及び印刷材料	3,800	3,792	7,592	3,875	7,767	2.3
	写真材料及び記録材料	800	917	1,718	1,277	2,512	46.2
	医薬中間体	520	378	899	177	600	△ 33.3
	その他化成品	118	97	216	110	200	△ 7.4
	環境関連事業	712	766	1,479	701	1,421	△ 3.9
	合計	5,952	5,952	11,905	6,142	12,500	5.0
売上総利益		1,057	1,028	2,086	1,011	1,912	△ 8.3
営業利益	化成品事業	479	388	868	418	717	△ 17.4
	環境関連事業	135	141	277	117	222	△ 19.9
	消去又は全社	5	4	10	5	11	10.0
	合計	620	535	1,156	542	950	△ 17.8
経常利益		559	532	1,091	545	950	△ 12.9
税金等調整前当期純利益		559	1,032	1,591	561	1,290	△ 18.9
親会社株主に帰属する当期純利益		483	1,062	1,545	487	1,000	△ 35.3
1株当たり配当金(円)		0	6	6	5	10	66.7

売上、営業利益の推移

売上高
(百万円)

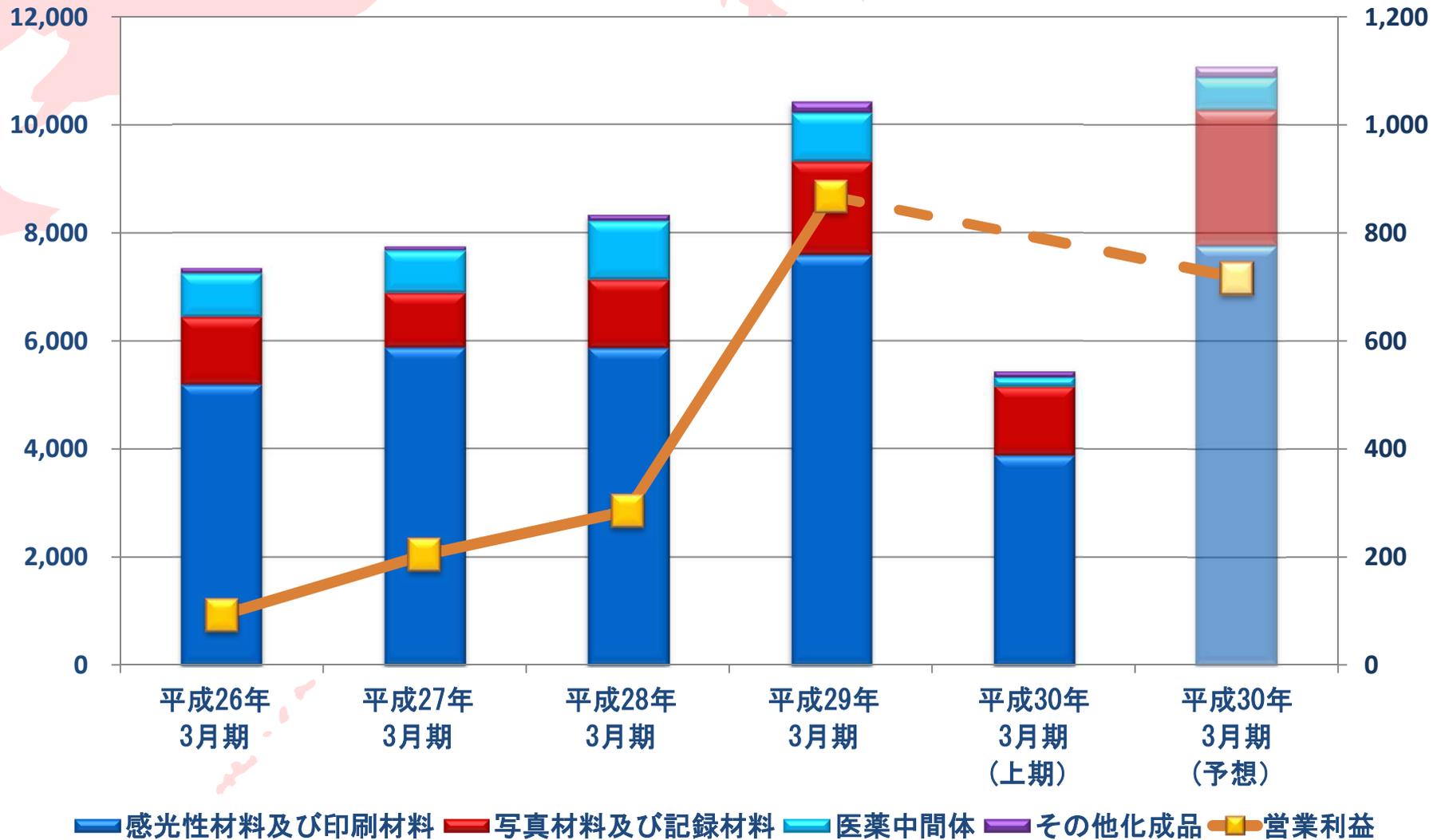
営業利益
(百万円)



化成品事業の業績推移

売上高
(百万円)

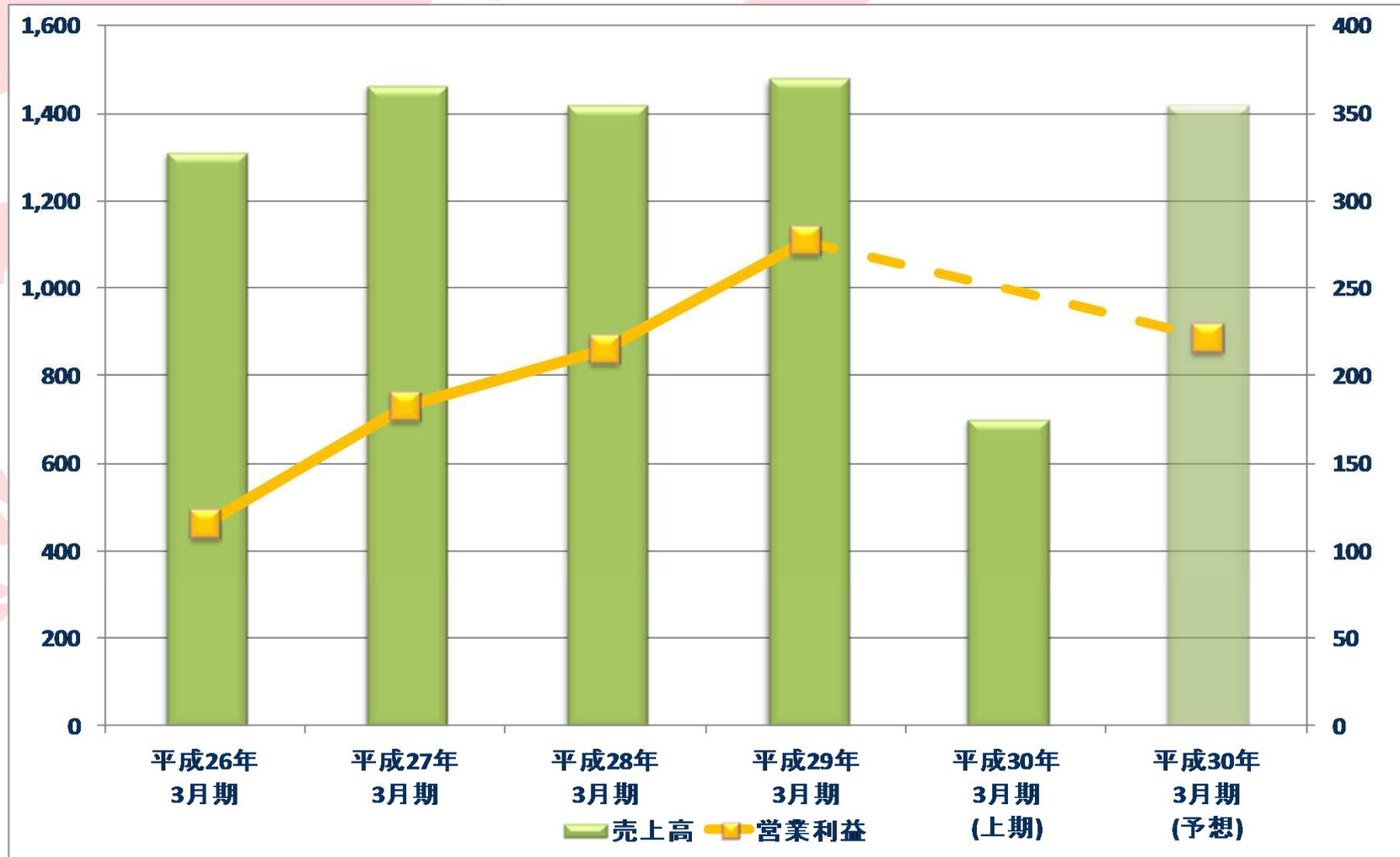
営業利益
(百万円)



環境関連事業の業績推移

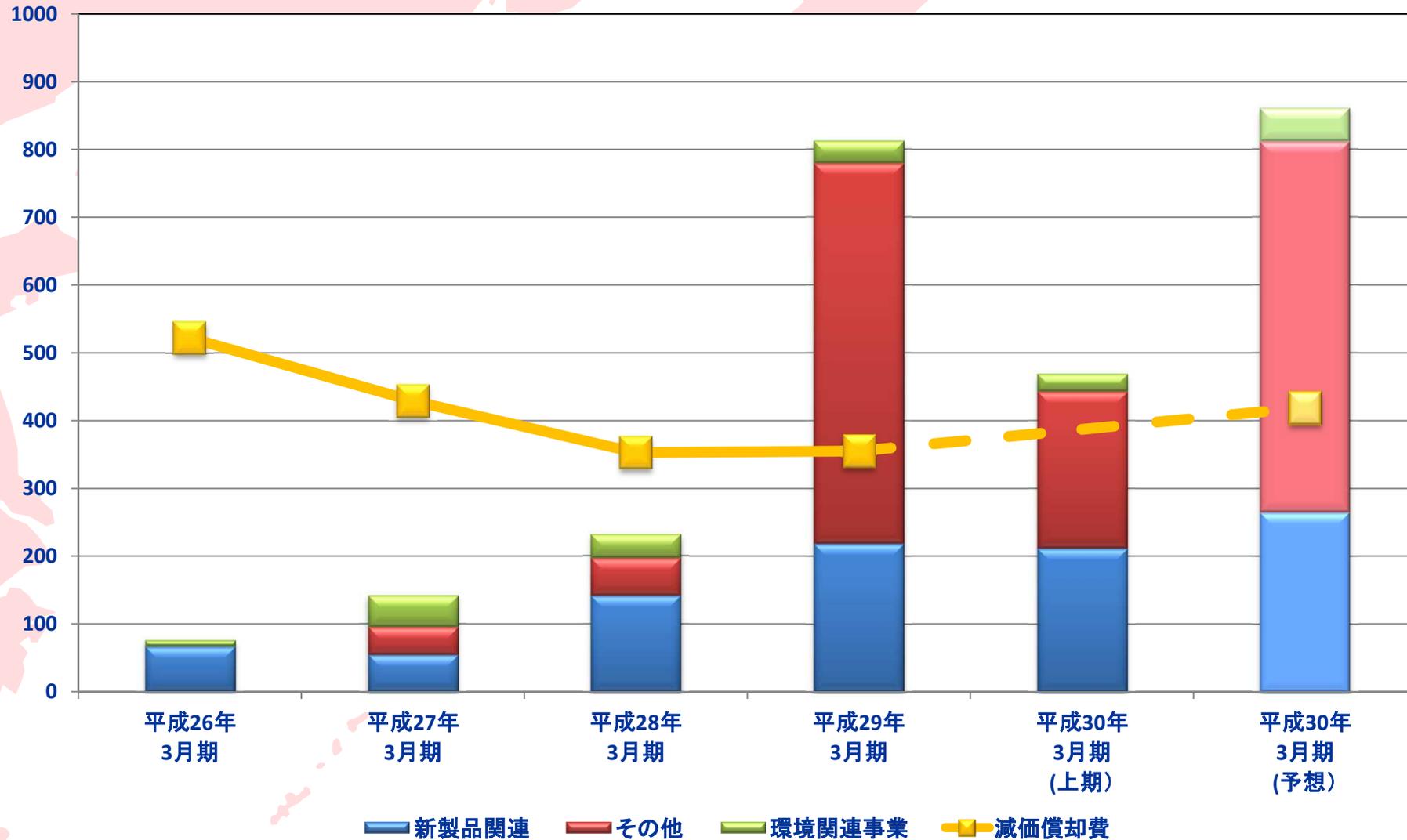
売上高
(百万円)

営業利益
(百万円)



設備投資の推移

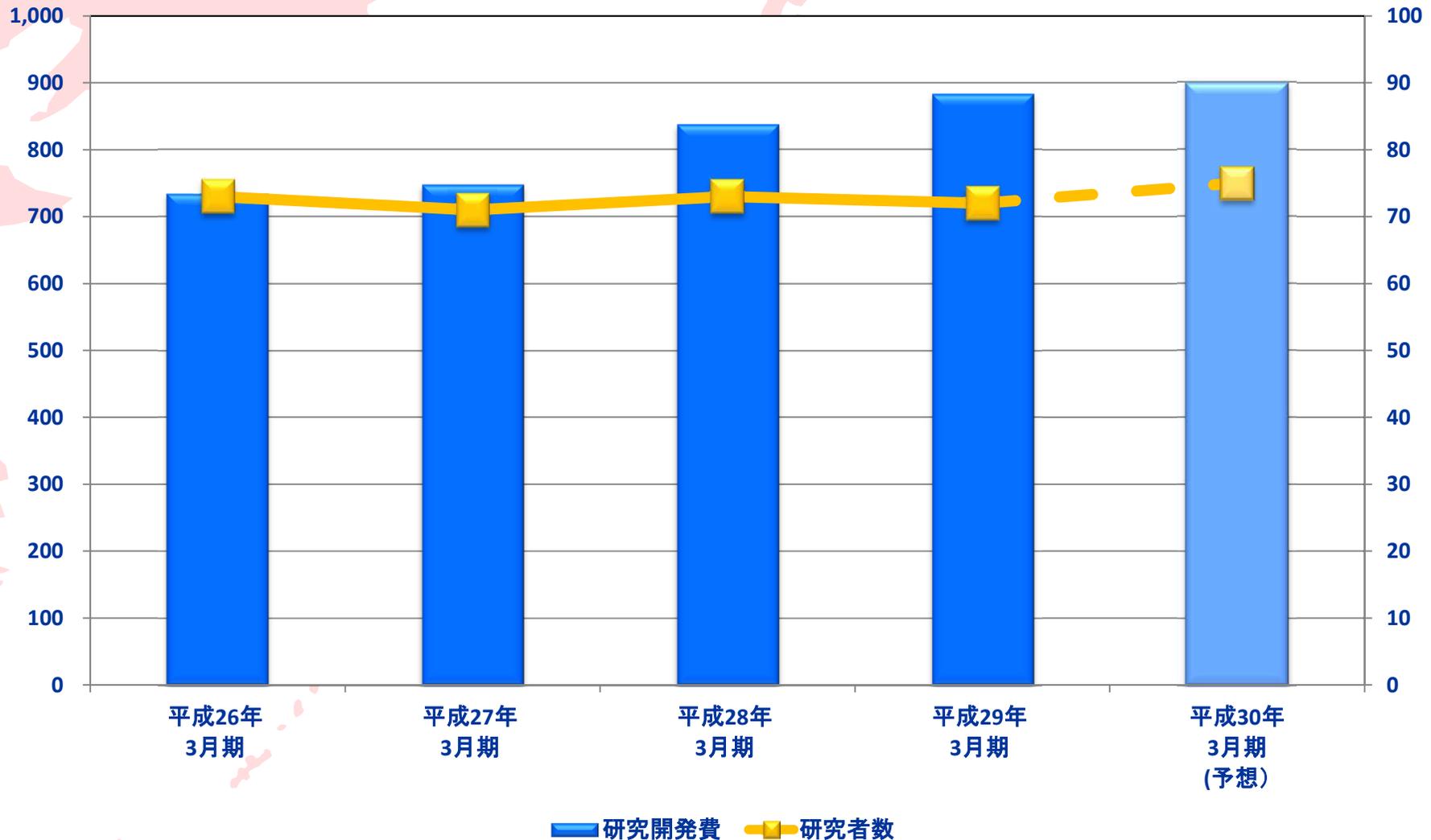
(百万円)



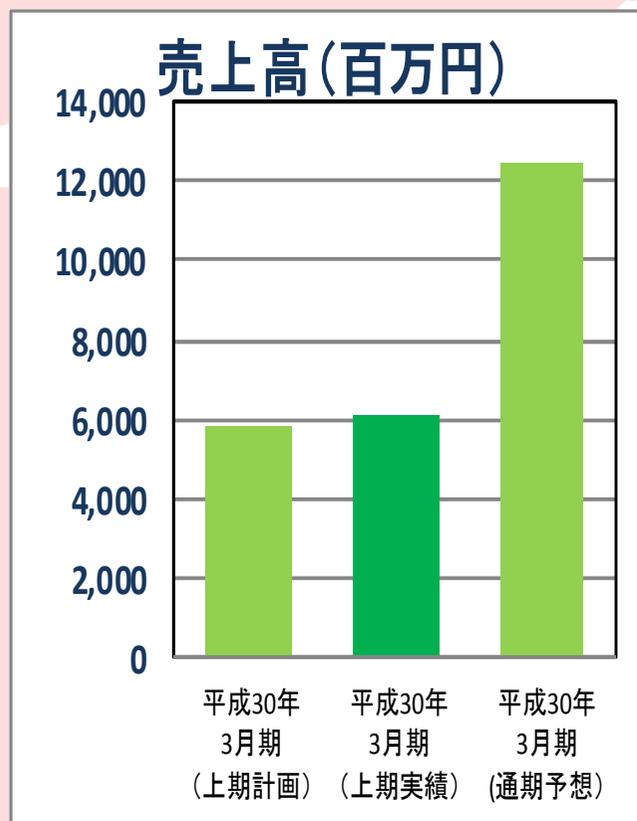
研究開発費・研究者数の推移

研究開発費
(百万円)

研究者数
(人)



平成30年3月期の経営計画

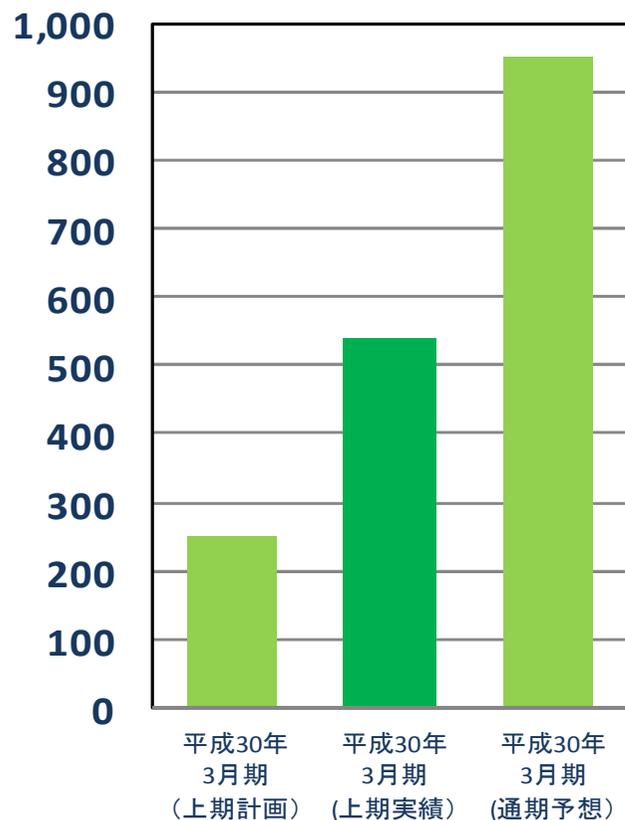


1. 上期売上高の状況(計画比)

- ・平成30年3月期の第2四半期累計期間の売上は、当初計画58億円を5.9%上回り、61億42百万円となりました。
 - ・主な要因は、写真材料及び記録材料において、イメージング材料の需要が増加し、売上高が当初計画に比べ増加いたしました。
- また、感光性材料及び印刷材料において、半導体用感光性材料の需要が当初計画に比べ増加し、売上高が増加したことによるものです。

平成30年3月期の経営計画

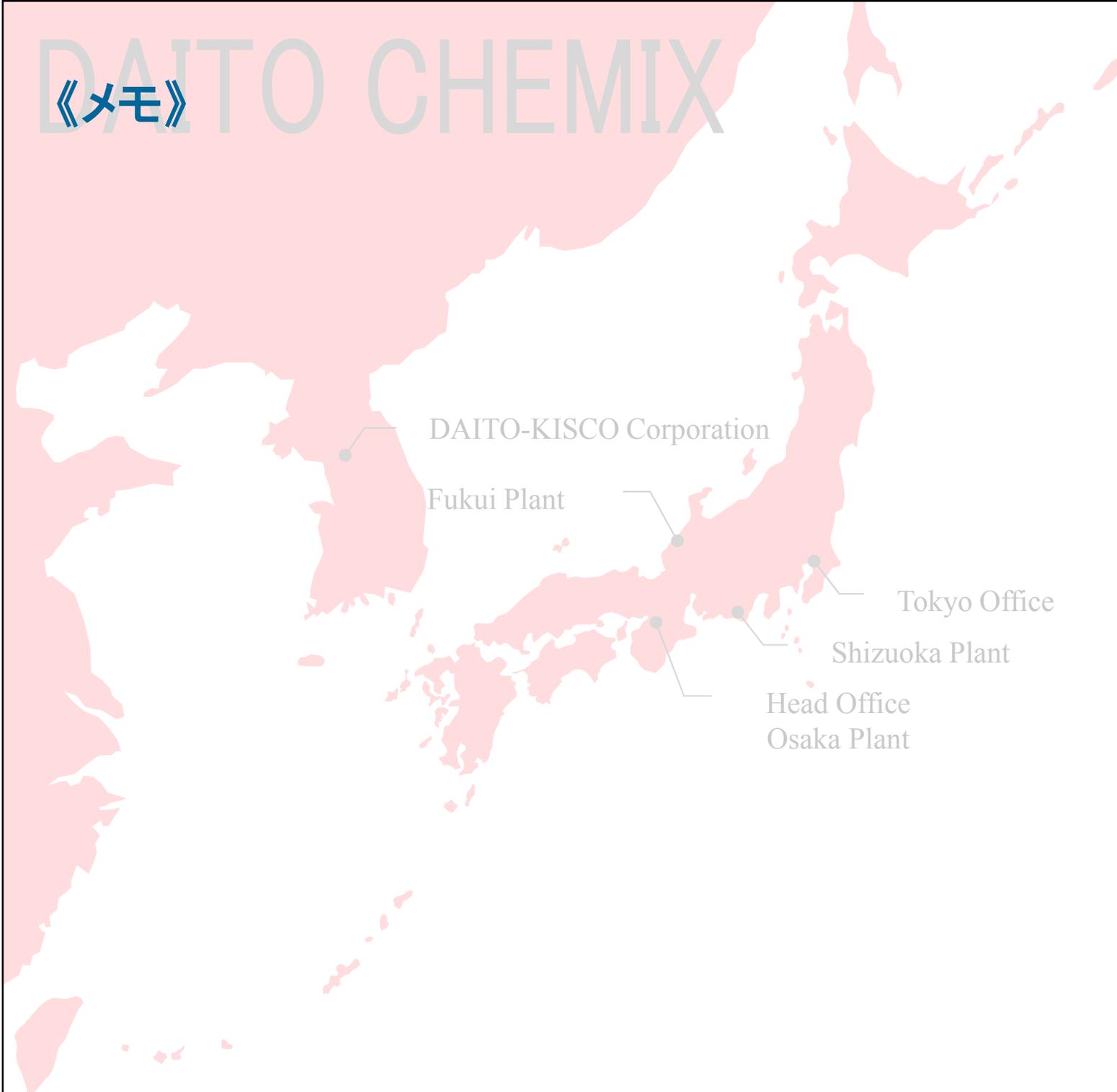
営業利益(百万円)



2. 上期営業利益の状況(計画比)

- ・平成30年3月期の第2四半期累計期間の営業利益は当初計画2億50百万円を116.8%上回り、5億42百万円となりました。
- ・営業利益が計画を上回った要因は、売上が増加したこと、生産経費等が計画よりも減少したことなどにより、原価比率が低減し、売上総利益が当初計画に比べ増加したことによるものです。

《メモ》 DAITO CHEMIX



DAITO-KISCO Corporation

Fukui Plant

Tokyo Office

Shizuoka Plant

Head Office
Osaka Plant